



雨夜に灯る提灯 撮影者 外菜係長 上門 誠

基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し
あなたを中心とした
あなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立てます。



南和歌山医療センターの基本理念である
『思いやりのある医療を実践します』に基づき、

1. 明るく (A)
2. 挨拶があり (A)
3. 愛のある (A)
4. アカウンタビリティ (納得説明義務) (A)

の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空（明るい未来）に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表現し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

受診者の皆様の義務

- 南和歌山医療センターは受診者の皆様と病院の双方がお互いに尊敬し、協力し合うことが安全かつ良質な医療の提供につながるものと考えます。
- 受診者の皆様には以下の事項に合意し、守っていただく必要があります。
1. 安全かつ最善の診療のためにご自身の身体や必要事項に関する情報を、私たち職員に正確に伝えていただくこと
 2. 検査・治療は説明を受け、納得・合意の上で受けていただくこと
 3. 当院は近隣の医療機関と連携して専門性の高い医療を提供する急性期病院である。救命救急、がんに対する医療と緩和ケアを提供する病院の役割をご理解の上、診療体制維持に協力いただくこと
 4. 病院内では静粛を保ち、院内のルールに従っていただき、他の来院者や入院中の方に迷惑をかけることのないよう配慮していただくこと
 5. 病院内ではお互いに礼儀正しく思いやりのある態度で接していただくこと
 6. 医療費の支払い請求を受けたときは遅滞なくお支払いいただくこと

受診者の皆様の権利

- 患者としてあなたには
1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
 2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
 3. 個人情報を守られる権利があります。
 4. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
 5. 治療法を選択できる権利があります。
 6. 治療法について、第三者の意見を聞くことが出来る権利があります。
 7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

看護部長就任のごあいさつ



看護部長 城戸朗子 (きど はるこ)

2026年4月に着任いたしました、城戸朗子と申します。

当院の基本理念である『思いやりのある医療を実践します』を常に念頭に置き、安全と倫理を重視した質の高い看護の提供に努めます。患者さん一人ひとりの生活背景や療養経過に寄り添い、入院から退院、そして地域での生活へとつながる継続看護の実践と、患者さん・ご家族の思いを尊重した意思決定支援に取り組んでまいります。

職員一同尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新任医師紹介

どうぞよろしくお願い致します。



内科医師 加藤真衣 (かとう まい)

2026年4月より内科医師として赴任しました加藤と申します。昨年度までは和歌山県立医科大学附属病院の呼吸器内科で勤務しておりました。今年度は当院で内科・呼吸器内科両方の診療をさせていただきます。

紀南地域の皆様の健康に貢献できるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



消化器内科医師 平田昌吾 (ひらた しょうご)

この度和歌山県立医科大学附属病院消化器内科より南和歌山医療センターに赴任しました平田昌吾です。消化器・胆嚢・膵臓疾患に対して内視鏡治療などを中心に内科疾患の診療をさせていただきます。消化器内科としてはまだまだ駆け出しではございますが、紀南地域の医療に少しでも貢献できるように日々精進して参ります。何卒よろしくお願いいたします。



消化器内科医師 岩本 昌子 (いわもと まさこ)

2026年4月より南和歌山医療センター消化器科に赴任しました、岩本昌子と申します。これまでは和歌山県立医科大学附属病院、紀南病院で勤務しておりました。南和歌山医療センターでも引き続き、地域の医療に貢献できるよう、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



循環器科医師 村上 伸 (むらかみ しん)

このたび当院循環器科に新たに着任いたしました。地域の皆さまの健康を支える一員として働く機会をいただき、大変光栄に感じております。医療は病気を治すだけでなく、日々の安心や生活の質を守ることも重要であると考えております。患者さまお一人おひとりに寄り添い、わかりやすい説明と丁寧な診療を心がけてまいります。また、地域の医療機関や多職種の皆さまと連携し、信頼される医療の提供に努めてまいります。まだ至らぬ点も多くございますが、謙虚に学び続けながら成長してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



外科医師 下村 和輝 (しもむら かずき)

この度、南和歌山医療センターに赴任いたしました、外科の下村和輝と申します。これまでは和歌山県立医科大学附属病院や新宮市立医療センターで勤務し、腹腔鏡手術を中心に消化器疾患に対する診療に従事してまいりました。悪性疾患・良性疾患に関わらず、紀南地方の皆様に手術にて貢献できるように精一杯努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



歯科口腔外科医師 水間 庸介 (みずま ようすけ)

2026年4月より南和歌山医療センター歯科口腔外科に赴任して参りました。水間庸介と申します。昨年度までは、新宮市立医療センターで2年間勤務をしておりました。田辺市での勤務は6年ぶりです。高齡化が進み、口腔ケアを含めた歯科の重要性は高くなっていると思います。地域の歯科医院や歯科病院、医科との連携を行い、地域医療への貢献とともに、幅広い口腔外科治療を行えるよう努力して参りますので何卒よろしくお願いいたします。



麻 酔 科 医 師 土 屋 美 緒 (つちや みお)

本年度より南和歌山医療センターでお世話になります、麻酔科の土屋美緒と申します。

和歌山県立医科大学出身で、昨年度は紀南病院麻酔科に勤務しておりました。

田辺地域での生活も2年目となり、少しずつ心地よさを感じ始めているところです。大学病院へ戻るまでの間、業務はもとより、田辺の魅力も存分に満喫できればと考えております。

現在、専攻医3年目で、まだまだ未熟な点多々ございますが、南和歌山医療センターにおいて一層精進してまいります所存です。

何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

地域包括ケア病棟 閉棟のお知らせ

拝啓 平素より、南和歌山医療センターの診療ならびに地域医療連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、当院では**地域包括ケア病棟（4階西病棟・46床）**を令和8年3月31日をもちまして閉棟することといたしましたので、ご案内申し上げます。

当院の地域包括ケア病棟は、平成29年の開棟以来、急性期治療後の患者様の在宅復帰支援をはじめ、地域の医療機関・介護施設の皆さまとの連携による医療提供を行ってまいりました。これまで多くの患者様をご紹介いただき、心より御礼申し上げます。

しかしながら近年、診療報酬制度の改定に伴い、施設基準の維持が困難な状況となっており、病院全体の診療体制を安定的に維持・発展させていく観点から、慎重に検討を重ねた結果、閉棟という判断に至りました。

本件はあくまで病棟機能の再編に関する経営判断であり、診療機能の縮小を意味するものではなく当院が担う地域医療への貢献姿勢が変わるものではありません。今後も当院での入院が必要な患者様は他病棟にて受け入れを行い、急性期医療を中心に、地域の医療・介護機関の皆さまと連携しながら、質の高い医療提供に努めてまいります。

編集後記

あっという間に今年も半分が過ぎ、いよいよ夏本番ですね。地域の先生方には、日頃より当院の診療連携に多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

夏場はこまめな水分補給が欠かせませんが、あっさりした食事に偏りがちで、たんぱく質などが不足しやすくなります。栄養管理室では、先生方の大切な患者さんが厳しい夏を元気に過ごせるよう、ご家庭でも実践しやすい食事のアドバイスなどを通じてお手伝いできればと思っております。

暑さ厳しき折、皆様もどうかお体にお気をつけてお過ごしください。

栄養管理室長 父 川 拓 郎